



## 2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社コナカ 上場取引所 東  
コード番号 7494 URL <https://www.konaka.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEOグループ代表 (氏名) 湖中 謙介  
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員CFO管理本部長 (氏名) 奥村 真 TEL 045-825-7700  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第1四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	16,574	△3.3	△13	—	281	64.9	80	△85.5
2023年9月期第1四半期	17,142	6.7	△15	—	170	—	557	—

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 258百万円 (△33.8%) 2023年9月期第1四半期 391百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	2.76	—
2023年9月期第1四半期	19.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	52,274	19,403	36.2
2023年9月期	50,612	19,437	37.5

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 18,912百万円 2023年9月期 18,969百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	37,534	2.6	1,457	91.7	1,570	56.1	912	△13.4	31.18
通期	70,015	6.4	683	—	887	—	85	—	2.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	31,146,685株	2023年9月期	31,146,685株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	1,896,994株	2023年9月期	1,897,073株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	29,249,671株	2023年9月期1Q	29,115,391株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(後発情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、中東における新たな紛争の勃発などの影響によるエネルギー価格や海運コストの上昇等、景気の下振れ要因はあったものの、株高と円安が同時進行し、インバウンド需要の回復にも下支えされて、個人消費はサービス分野を中心に、まずまずの水準で推移しました。

このような状況のもと、ファッション事業につきましては、「コナカ・フタタ」での新しい取組として、自然で美しい服をテーマとしたレディースブランド『NATURAL BEAUTY』を発売し、ご好評をいただいております。また「SUIT SELECT」では、人流の回復につれて客数が増加したほか、猿田彦珈琲とのサステイナブルなコラボ企画や、高級素材を用いた既製スーツと『AI SPEED ORDER』が好調で、一品単価の向上と粗利益率の改善を実現しました。さらに「DIFFERENCE」では、オーダー需要が増加し続ける中、生産背景を再整備してキャパシティを拡大したことにより、機会損失を減少させました。この結果、スーツの売上高に占めるオーダーの比率は安定的に30%を超え、前期に引き続き客単価が前年同月を上回って推移した半面、売上高は、例年よりも期中の平均気温が高かったことで秋冬商品の需要が伸び悩んだ時期もあり、株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドの第3四半期（2023年9月1日～11月30日）と合わせ、158億35百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

フードサービス事業につきましては、「かつや」の期間限定フェア商品やキャンペーンが好調で、売上高は5億円（前年同期比8.7%増）となりました。

教育事業につきましては、「Kids Duo」の生徒数が増加し、売上高は2億38百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は165億74百万円（前年同期比3.3%減）、営業損失13百万円（前年同期は営業損失15百万円）、経常利益は2億81百万円（前年同期比64.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益80百万円（前年同期比85.5%減）となりました。

なお、当社グループは事業の性質上、売上高に季節的変動があり、第1四半期、第2四半期及び第3四半期に比し第4四半期の売上高の割合が低くなります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は257億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億83百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が13億52百万円減少したものの、売掛金が6億48百万円、商品及び製品が15億8百万円増加したことによるものであります。固定資産は265億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億78百万円増加いたしました。

この結果、総資産は522億74百万円となり、前連結会計年度末と比べ16億61百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は301億94百万円となり、前連結会計年度末と比べ15億53百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が10億49百万円、電子記録債務が8億93百万円増加したことによるものであります。固定負債は26億75百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億41百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は328億70百万円となり、前連結会計年度末と比べ16億95百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は194億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は36.2%（前連結会計年度末は37.5%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、2023年12月12日に発表しました連結業績予想を変更しておりません。

なお、当社グループは事業の性質上、売上高に季節的変動があり、第1四半期、第2四半期及び第3四半期に比し第4四半期の売上高の割合が低くなります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,894	4,541
売掛金	2,826	3,474
商品及び製品	14,327	15,835
仕掛品	2	1
原材料及び貯蔵品	366	351
その他	1,347	1,542
流動資産合計	24,764	25,747
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,458	3,631
土地	9,341	9,341
その他(純額)	495	562
有形固定資産合計	13,296	13,536
無形固定資産		
商標権	43	39
その他	512	666
無形固定資産合計	555	706
投資その他の資産		
投資有価証券	3,417	3,655
敷金及び保証金	7,031	7,075
退職給付に係る資産	699	716
その他	895	885
貸倒引当金	△47	△48
投資その他の資産合計	11,996	12,283
固定資産合計	25,848	26,526
資産合計	50,612	52,274
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,709	2,759
電子記録債務	2,331	3,225
短期借入金	12,075	12,061
1年内返済予定の長期借入金	7,652	7,552
未払法人税等	366	164
契約負債	896	926
賞与引当金	413	159
その他	3,194	3,345
流動負債合計	28,640	30,194
固定負債		
長期借入金	85	78
退職給付に係る負債	594	602
ポイント引当金	31	23
その他	1,823	1,971
固定負債合計	2,534	2,675
負債合計	31,175	32,870

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	13,253	13,253
利益剰余金	1,631	1,419
自己株式	△3,120	△3,119
株主資本合計	17,070	16,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,840	2,005
為替換算調整勘定	△39	△48
退職給付に係る調整累計額	98	95
その他の包括利益累計額合計	1,898	2,053
非支配株主持分	467	491
純資産合計	19,437	19,403
負債純資産合計	50,612	52,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	17,142	16,574
売上原価	7,100	6,873
売上総利益	10,041	9,701
販売費及び一般管理費	10,057	9,715
営業損失(△)	△15	△13
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	15	18
不動産賃貸料	108	108
為替差益	76	42
賞与引当金戻入額	—	163
その他	39	51
営業外収益合計	246	391
営業外費用		
支払利息	42	41
不動産賃貸費用	14	30
その他	2	23
営業外費用合計	60	95
経常利益	170	281
特別利益		
固定資産売却益	36	0
違約金収入	440	—
特別利益合計	476	0
特別損失		
固定資産除却損	3	7
店舗閉鎖損失	64	12
その他	—	0
特別損失合計	67	19
税金等調整前四半期純利益	579	261
法人税、住民税及び事業税	199	75
法人税等調整額	△6	85
法人税等合計	192	161
四半期純利益	386	99
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△171	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	557	80

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	386	99
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	165
為替換算調整勘定	△50	△3
退職給付に係る調整額	3	△2
その他の包括利益合計	4	158
四半期包括利益	391	258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	576	234
非支配株主に係る四半期包括利益	△185	24



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(財務制限条項)

1. 当社は、借入金4,000百万円について、シンジケートローン契約を締結しておりますが、当該契約には財務制限条項がついており、当該条項は以下のとおりであります。

(1) 2023年9月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における単体又は連結の貸借対照表に記載される純資産金額を、2022年9月期の事業年度末日の純資産金額以上に維持すること。

(2) 2020年9月期末日及び以降の各事業年度末日における単体又は連結の損益計算書に記載される経常損益を2期連続して損失としないこと。

なお、前連結会計年度末において、当社は財務制限条項に抵触しておりますが、借入先の金融機関からは、期限の利益の喪失に係る権利行使をしない旨の同意を得ております。

2. 当社の連結子会社である株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドの借入金9,109百万円については、シンジケートローン契約を締結しておりますが、当該契約には財務制限条項がついており、当該条項は以下のとおりであります。

(1) 2022年2月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における単体又は連結の貸借対照表に記載される純資産金額を、2021年2月期の事業年度末日の純資産金額又は直前の事業年度末日の純資産金額のうち、いずれか高い金額の75%に相当する金額以上に維持すること。

(2) 2021年2月期末日及び以降の各事業年度末日における単体又は連結の損益計算書に記載される経常損益を2期連続して損失としないこと。

(3) 借入人は、株式会社コナカ（所在：神奈川県横浜市戸塚区品濃町517番地2）をして、借入人を株式会社コナカの連結子会社として維持せしめること。

(4) 借入人は、全貸付人及びエージェントの事前承諾なく、借入人を債務者とし、株式会社コナカを債権者とする2020年10月15日付の8億円の借入金の弁済を行わないこと。

(5) 2023年12月25日以降、月次の連結貸借対照表に記載される2023年11月末日時点及びそれ以降の毎月末日時点における現金及び預金の合計金額を、3億円以上に維持すること。

(6) 2023年12月25日以降、単月の連結損益計算書に記載される営業損益の金額が、損益計画に記載される2023年11月及びそれ以降の毎月末日における単月の営業損益の金額を下回らないこと。

なお、2023年11月末日において、株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドは財務制限条項に抵触しておりますが、主要取引銀行と綿密な関係を維持し、定期的に建設的な協議を継続していることから、今後も主要取引銀行より継続的な支援が得られるものと考えております。

(後発事象)

(シンジケートローン契約の変更)

連結子会社である株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドは、2020年10月27日付の株式会社三井住友銀行をアレンジャーとするシンジケートローン契約について、2024年1月26日付で契約内容の一部を変更しております。

契約内容の変更

トランシェA

借入金総額	5,014百万円
返済期限	返済期限を2024年3月29日に変更

トランシェB

借入金総額	2,509百万円
返済期限	返済期限を2024年3月29日に変更

トランシェC

借入金総額	1,585百万円
返済期限	返済期限を2024年3月29日に変更